

令和元年度 11 月第 8 回美浦村定例教育委員会議事録

○開会日時 令和元年 11 月 29 日（金）午後 1 時 00 分

○閉会日時 令和元年 11 月 29 日（金）午後 1 時 47 分

○開会場所 美浦村役場 3 階 委員会室

○出席委員等

教育長 糸賀 正美

教育長職務代理者 山崎 満男

委 員 小峯 健治

委 員 浅野 千晶

委 員 栗山 秀樹

○出席事務局職員

教育次長 木鉛 昌夫

学校教育課長 小山 久登

指導室長 及川 和男

子育て支援課長 福田 浩子

生涯学習課長 栗山 和男

美浦幼稚園長 坂本 千寿子

大谷保育所副所長 鈴木 玉恵

木原保育所長 永井 弘子

○欠席委員 なし

○傍聴人 なし

○提出議案及び議決結果

案 件		審議結果
報告第 1 号	美浦幼稚園における課外教室の実施について	—
報告第 2 号	令和元年度美浦村一般会計補正予算について	—

## ○教育次長

定例教育委員会にご参会大変お疲れさまでございます。本日の報告事項2つございますが、報告第2号令和元年度美浦村一般会計補正予算、議会提出前でございますことから公開しないことにいたしたいと思っております。それではこれよりは、教育委員会会議規則第8条の規定によりまして、教育長、議事進行をお願いいたします。

## ○教育長

それではただいまより、令和元年度第8回定例教育委員会を開会いたします。

本日の会議は、委員の皆さん全員に出席をいただいております。教育委員会会議規則第17条第1項によりまして、議事録署名人を指名いたします。小峯委員をお願いいたします。また本日は、保科大谷保育所長が出張により欠席のため、代理で鈴木副所長が出席をしております。

**【報告第1号 美浦幼稚園における課外教室の実施について】**

**【教育次長説明】**

**【質疑】**

## ○小峯委員

大変いい取り組みだと思いますので、ぜひ導入してもらいたいと思います。何点か質問させてもらいます。まず第1点目の質問はニーズの問題ですね。12月から保護者へのアンケートということで、恐らくここでどういったニーズがあるか把握されるんだと思います。この予定を見ると、複数の課外教室を14時から18時まで実施するということになると、例えば14時から15時までの課外教室に参加する幼児と、それから15時から18時まで、15時から16時ですか、つまりその間受講しない園児の活動はどうなるのかってあたりが、あらかじめ検討されているのかどうか。つまり、通常でいえば、預かり保育という形で14時から18時には位置づけられていたんですけども、場合によっては17時から18時の課外教室を受講する園児はその間ずっと幼稚園にいることになるわけで、そうすると預かり保育という経費を払わずに、そうしたサービスを受けられることになると、この預かり保育との線引きが非常に難しくなるのかなというふうにちょっと思いました。ですからこの辺の明確なことを保護者の方に伝える必要があるのかなというふうに思ったものですから、この辺の預かり保育と課外教室参加園児との取り扱いを、この辺をどう考えていくかという部分。ぜひ、複数の講座を展開することが園児にとっても大変プラスになると思うので、その辺はぜひ進めていただきたいと思っております。

○教育次長

教育委員会事務局といたしましても多くの事業者に参加いただいて、園児が複数の教室を選べるという形が理想と考えてございます。それで預かり保育の件ですが、今、内部で打ち合わせをしておりますのは、基本的に2時から6時まで、子どもたちは預かり保育ということで今の料金をいただいて、途中この課外教室で抜けたとしても、その料金は変わらずに、ずっと預かりという形で、その時間帯だけ幼稚園の先生の手を離れ、課外教室が終わったらまた幼稚園の預かり保育に戻ってくるという形で考えてございます。その辺は委員がおっしゃるように、最初に丁寧に説明いたしまして、料金も200円でございますので、教室に参加したことで預かり保育料の値引きをすることではなくて、200円のまま預かり保育の時間の間、課外教室は一度幼稚園を抜けるというようなイメージで考えてございます。

○浅野委員

私もこういった取り組みは大変いいことだなと思います。かつて民と官にすごく隔たりがあった時もありましたけれども、これからの時代は、なおさら、そういったことに積極的に取り組むのはすごくいい試みだと思います。美浦村の交通事情を考えても、親御さんが他所に連れていかななくても美浦の村内で習い事ができるというのはとてもいいなと思いますので、ぜひ進めていただきたいと思います。私も質問したいんですけども、美浦幼稚園のお子さんのみがその教室に入れるということですか。

○教育次長

美浦幼稚園の園児を対象として行いたいと考えております。

○浅野委員

そうしますと美浦幼稚園、例えば保育所のお子さんとか、そこに外部からその教室に来るということはないということですね。また、公募は大体いつ頃か決まっているのでしょうか。

○教育次長

令和2年度にしたいと考えてございます。話の進み具合では、2年度の年度末とかではなく、準備が整い次第開始していきたいと考えてございます。

○栗山委員

事業者の公募、選定の方法ですけど、実際やるからには、いろいろな活動、いい事業者さんに、そういう活動の場を提供してもらって良いかと思うんですが、どういう公募や広め方というかをされるのかということ、あと選定でまずニーズを調査されてからだ

と思うんですが、例えば英会話とすると1項目で1社というか1事業者なのか、もしくは、週何回かやられるということなので、何事業者が複数同じ項目に対して入るのかというのを聞きたいのと、あと事業者にその場を提供するという形になると思うんですが、例えば特に運動系ですね、ケガや事故等があった場合の責任の所在の線引きというのはどこなのかというのをお聞きします。

#### ○教育次長

公募にする理由は、事務局としてもいい事業者に利用していただきたいと考えおりますから、村であらかじめ事業者を選定して進みますと、やはり役所ですので、選定されなかった事業者の方からクレームが来ることもあること考えても広く事業者に公募し、こちらで事業者の方の調査はさせていただいて、いい事業者と思われる方にやっていただきたいと考えてございます。それから、選定の1項目1事業者なのかということは、正式にまだ決めてないんですが、できるだけ事業者の方は多く来ていただきたいと考えておりますので、ここの事業者だけという縛りは私の個人的な考えでは、したくないと思っており、なるべく多くの事業者に参加していただきたいと考えてございます。

それから責任の有無でございしますが、こちらについては幼稚園の預かり保育を離れてその教室に行った場合には、そのお子さんの責任はその教室で持っていただくということで現在考えてございます。

#### ○山崎委員

これはどちらかという社会教育の分野として捉えていいのかなという感じです。その場合、公民館等にも貸出しをした場合、教室の料金等が発生していると思うんですが、そこに対してはどうなのかというのが一つ。また、教室を行うということは、もう幼稚園バスは使えないということですから、お迎えが前提だと思いますので、それに対しての対応を事業者の方に任せた場合の補助的なものが必要になるかどうかというのが一つ、また事業者の公募選定とありますが、実際に幼稚園でできるものは上に例が示してありますが、こういうアンケートを出すときにこういう項目をつけてやるのか、それとも、幼稚園等で幼稚園の中でできそうなもの、施設説明がありますから、そこをアンケートに交えてアンケートでやっていくのかとっていくのか。また、今、幼稚園の空き教室は幾つですか。

#### ○幼稚園長

今、6クラス使っておりますので、使っていないお部屋は2カ所あります。

#### ○山崎委員

それを開放すると曜日なんかでどのような割り当てができるかとか、アンケートをと

って、全てできるっていうのはないと思うのね、要するに人数的なものもあるし。そうすると、事業者の方で公募をする場合、人数的なものでやった場合、事業者からダメっていうのも考えられますよね。そうするとどのくらいで切っていくのかというのもアンケートに入れるのかということも加味したほうがいいと思います。もう一つ、これはどちらかという教室関係なので、遊び関係をどうするかと考えた場合、先の話になるとと思いますが、子どもたちを教室の中といっても、昔の遊び的なものや、子どもたちを預かってやるっていうのはこれは多分、預かり保育のほうでやってる中身かと思いますが、どうなりますか。

#### ○教育次長

まず料金ですが、こちら行政財産使用許可の村の規則に従いまして、幼稚園の土地の値段、建物の値段等を計算した結果、1日1,700円ぐらいになるんですよね。村の規則に当てはめますと。委員がおっしゃるように公民館の会議室等の利用料金が、2時間まで1,000円ということですので、今後決めることですが、事務局的には公民館の値段とあわせて、2時間まで1,000円というような値段になるかと考えてございます。それからお迎えにつきましては、預かり保育と同じで、基本的に業者さんが送るということは考えずに、親御さんに幼稚園に迎えに来てもらうということを条件にしたいと考えております。それからアンケートにつきましては、今後とる予定でございますが、今、例に挙げてますようなものを例として挙げて、さらに、その他ということでご希望する教室がありますかというような形で加えたいと考えております。それから公募の人数の制限、これにつきましては、現在まだ見当がついてございません。事業者がどれくらい来てくれるのかということがありますので、最初の出発はとりあえず項目と公募して来てくださる事業者がまずいるのかどうか、そういうところから始め、委員がおっしゃるように、人数が多く集まって時間割をどうするのかという形になった場合には、そこでまた考えなければいけないかなと考えております。それから遊び等につきましても、その事業のコマとか、ある程度の期間実施していった後に、こういうものも加えてはということ考えていきたいと思っております。

#### ○山崎委員

私が懸念するのは、アンケートをとって人が集まったのにできなかったということがないようにするためには、どうしたらいいかと。そこをやはり幼稚園とも考えていかないと。例えばサッカーですね。あのグラウンドで走り方教室みたいな感じだったら良いかもしれないですが、速く走るためのとかね。それにしてもグラウンドが心配なので、そういう面もよく相談をして、アンケートをとる時点から考えていかないと。応募がありましたができませんでしたということがないようにしてもらいたいということです。

【報告第2号 令和元年度美浦村一般会計補正予算について】

【各所属長説明】

【質疑なし】

【その他 霞ヶ浦湖畔ウォーキングの募集について】

○小峯委員

霞ヶ浦ウォーキングの広報がなかなか見つからないんですけど、いつ頃になりますか。

○生涯学習課長

霞ヶ浦湖畔ウォーキングの予定ですが、ウォーキング教室の方が11月16日から5回にわたって開催する予定になっていまして、そのうちの4回目にあたる2月15日に霞ヶ浦湖畔ウォーキングを開催する予定になってございます。5回のうちの4回目ということで、それまでのウォーキング教室で学んだことを生かして、2月15日に実施し、3月21日に行う最後の教室で、結果について見直しをするような教室を行うスタイルになっております。

○小峯委員

昨年もしかそういうスタイルであったと思うんですけど、霞ヶ浦ウォーキングだけでも参加できたと思うんですが、今年度はどうですか。

○生涯学習課長

霞ヶ浦湖畔ウォーキングは、開催前の1月10日から2月5日の間募集をかける予定で、広告のチラシ等も作成中でございます。

○小峯委員

光と風の丘公園でしか以前は申し込みなかったのですが、ぜひ中央公民館でも申し込めるようにしてほしいということでそういう方向になっていたと思うんですが、今年度もそれで間違いないでしょうか。

○生涯学習課長

申し込み用紙は、光と風の丘公園クラブハウス及び中央公民館に設置し、どちらの窓口にも提出可という形で募集をかける予定でございます。

【その他 次年度の村内小中学校の二学期制の進捗状況について】

○山崎委員

次年度から二学期制になっていると思いますけども、その準備等についてはどうなっているかというのを、できれば1月、今じゃなくても1月の教育委員会とか、次の12月の教育委員会等で話していただければ有り難いなど。準備を含めこれからの3学期が非常に重要になってくると思いますので、よろしくお願いします。

○学校教育課長

二学期制導入につきましての準備でございますけども、先ほど補正予算で申し上げましたように校務システムの改修、あるいは教育の規則修正も年度内に行い対応するという事で事務的には考えております。

○及川室長

二学期制につきましては、各校に早い段階で告知してありますので、各校で準備を進めていることと思います。内容について各校に確認いたしまして、後日報告いたします。

○山崎委員

児童生徒に対しての周知と、保護者に対しての周知と、あとは地域に対してもあると思います。どういう内容か、具体的な内容で周知を図っていただければと思います。

【事務局 ふれあいハイキングについて】

○生涯学習課長

ふれあいハイキングを、明日開催する予定になってございます。場所は栃木県の大平山から蔵の街栃木市、市内までのおよそ4.5キロ程度のコースとなっております。

山歩きのところもあるし、蔵の街を散策するというところもありまして、どういうコースを歩くかは、参加される方ご自身で決めていただくというような形で、山歩きに行く方には事務局も同行する形で、途中で疲れて歩けなくなった方のためには、ワゴン等を用意しております。